

男女共同参画社会に関する世論調査

平成14年7月調査 調査対象: 全国20歳以上の者	平成16年11月調査 調査対象: 全国20歳以上の者	平成19年8月調査 調査対象: 全国20歳以上の者5,000人	平成21年10月調査 調査対象: 全国20歳以上の者5,000人 有効回収数: 3,240人(64.8%)	平成24年10月調査 調査対象: 全国20歳以上の者5,000人 有効回収数: 3,033人(60.7%)
<p>1. 男女の地位に関する意識について</p> <p>(1) 各分野の男女の地位の平等感</p> <p>ア 家庭生活における男女の地位の平等感</p> <p>イ 職場における男女の地位の平等感</p> <p>ウ 学校教育の場における男女の地位の平等感</p> <p>エ 政治の場における男女の地位の平等感</p> <p>オ 法律や制度の上での男女の地位の平等感</p> <p>カ 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感</p> <p>(2) 社会全体における男女の地位の平等感</p> <p>(3) 男女があらゆる分野で平等になるために重要なこと</p>	<p>1. 男女の地位に関する意識について</p> <p>(1) 各分野の男女の地位の平等感</p> <p>ア 家庭生活における男女の地位の平等感</p> <p>イ 職場における男女の地位の平等感</p> <p>ウ 学校教育の場における男女の地位の平等感</p> <p>エ 政治の場における男女の地位の平等感</p> <p>オ 法律や制度の上での男女の地位の平等感</p> <p>カ 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感</p> <p>(2) 社会全体における男女の地位の平等感</p> <p>(3) 男女があらゆる分野で平等になるために重要なこと</p>	<p>1. 男女の地位に関する意識について</p> <p>(1) 各分野の男女の地位の平等感</p> <p>ア 家庭生活における男女の地位の平等感</p> <p>イ 職場における男女の地位の平等感</p> <p>ウ 学校教育の場における男女の地位の平等感</p> <p>エ 政治の場における男女の地位の平等感</p> <p>オ 法律や制度の上での男女の地位の平等感</p> <p>カ 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感</p> <p>(2) 社会全体における男女の地位の平等感</p> <p>(3) 男女があらゆる分野で平等になるために重要なこと</p>	<p>1. 男女の地位に関する意識について</p> <p>(1) 各分野の男女の地位の平等感</p> <p>ア 家庭生活における男女の地位の平等感</p> <p>イ 職場における男女の地位の平等感</p> <p>ウ 学校教育の場における男女の地位の平等感</p> <p>エ 政治の場における男女の地位の平等感</p> <p>オ 法律や制度の上での男女の地位の平等感</p> <p>カ 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感</p> <p>キ 自治会やNPOなどの地域活動における男女の地位の平等感(追加)</p> <p>(2) 社会全体における男女の地位の平等感</p> <p>(3) 削除</p>	<p>1. 男女の地位に関する意識について</p> <p>(1) 各分野の男女の地位の平等感</p> <p>ア 家庭生活における男女の地位の平等感</p> <p>イ 職場における男女の地位の平等感</p> <p>ウ 学校教育の場における男女の地位の平等感</p> <p>エ 政治の場における男女の地位の平等感</p> <p>オ 法律や制度の上での男女の地位の平等感</p> <p>カ 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感</p> <p>キ 自治会やNPOなどの地域活動における男女の地位の平等感</p> <p>(2) 社会全体における男女の地位の平等感</p>
<p>2. 職業生活について</p> <p>(1) 働いている理由</p> <p>(2) 職場で女性は不当に差別されているか</p> <p>ア 不当に差別されている具体的な内容</p> <p>(3) 働いていない理由</p> <p>(4) 働く意向</p> <p>(5) 女性が職業をもつことについての考え</p> <p>(6) 様々な職業分野で女性が活躍の方がよいか</p> <p>ア 政策・方針の決定にかかわる役職で女性が活躍の方がよいと思うもの</p>	<p>2. 女性の社会進出に関する意識について</p> <p>(1) 女性の社会進出のための積極的改善措置について</p> <p>(2) 女性が職業をもつことについての考え</p>	<p>2. 女性の社会進出に関する意識について</p> <p>(1) 様々な職業分野で女性が活躍の方がよいか</p> <p>ア 女性が活躍の方がよいと思う職業や役職</p> <p>(2) 女性が職業をもつことについての考え</p>	<p>2. 女性の社会進出に関する意識について</p> <p>(1) 様々な職業分野で女性が活躍の方がよいか</p> <p>ア 女性が活躍の方がよいと思う職業や役職</p> <p>(2) 女性が職業をもつことについての考え</p>	<p>2. 女性の社会進出に関する意識について</p> <p>(1) 様々な職業分野で女性が活躍の方がよいか</p> <p>ア 女性が活躍の方がよいと思う職業や役職</p> <p>(2) 女性が職業をもつことについての考え</p> <p>(3) 進路や職業を選択する際の性別意識(追加)</p>
<p>3. 家庭生活について</p> <p>(3) 結婚観、家庭観等に関する意識</p> <p>ア 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよいか</p> <p>2) 家庭について</p> <p>ア 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか</p> <p>イ 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活した方がよいか</p> <p>ウ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はないか</p> <p>3) 離婚について</p> <p>ア 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい</p> <p>イ 一般に、今の社会では離婚すると女性の方が不利である</p> <p>(1) 家庭における家事分担</p> <p>ア 掃除</p> <p>ウ 食事のしたく</p> <p>エ 食事の後かたづけ、食器洗い</p> <p>(2) 家庭における最終決定者</p> <p>ア 家計費管理</p> <p>イ 貯蓄・投資</p> <p>ウ 土地、家屋の購入</p> <p>エ 夫の就職・転職</p> <p>オ 妻の就職・転職</p> <p>カ 家庭における全体的な実権</p>	<p>3. 家庭生活等に関する意識について</p> <p>(1) 結婚観、家庭観等に関する意識</p> <p>ア 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよいか</p> <p>2) 家庭について</p> <p>ア 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか</p> <p>イ 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活した方がよいか</p> <p>ウ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はないか</p> <p>3) 離婚について</p> <p>ア 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい</p> <p>(2) 家庭における家事分担</p> <p>ア 掃除</p> <p>イ 食事のしたく</p> <p>ウ 食事の後かたづけ、食器洗い</p> <p>(3) 家庭における最終決定者</p> <p>ア 家計費管理</p> <p>イ 家庭における全体的な実権</p> <p>(4) 男女の仕事と、家庭生活や地域活動への望ましい係わり</p> <p>ア 女性の望ましい係わり方</p> <p>イ 男性の望ましい係わり方</p> <p>(5) 現在の家庭生活や地域活動への係わり方</p> <p>(6) 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために必要なこと</p>	<p>3. 家庭生活等に関する意識について</p> <p>(1) 結婚観、家庭観等に関する意識</p> <p>ア 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい</p> <p>イ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか</p> <p>ウ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はないか</p> <p>エ 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい</p> <p>(2) 家庭における家事分担</p> <p>ア 掃除</p> <p>イ 食事のしたく</p> <p>ウ 食事の後かたづけ、食器洗い</p> <p>(3) 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方</p> <p>ア 希望優先度</p> <p>イ 現実(現状)</p> <p>(4) 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために必要なこと</p>	<p>3. 家庭生活等に関する意識について</p> <p>(1) 結婚観、家庭観等に関する意識</p> <p>ア 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい</p> <p>イ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか</p> <p>ウ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はないか</p> <p>エ 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい</p> <p>(2) 家庭における家事分担 質問項目削除</p> <p>(3) 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方</p> <p>ア 希望優先度</p> <p>イ 現実(現状)</p> <p>(4) 家事、子育て、介護、地域活動への評価について(追加)</p> <p>(5) 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために必要なこと</p>	<p>3. 家庭生活等に関する意識について</p> <p>(1) 結婚観等に関する意識</p> <p>ア 削除</p> <p>イ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるか</p> <p>ウ 削除</p> <p>エ 削除</p> <p>(3) 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方</p> <p>ア 希望優先度</p> <p>イ 現実(現状)</p> <p>(4) 家事、子育て、介護、地域活動への評価について</p> <p>(5) 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために必要なこと</p>
<p>4. メディアにおける性・暴力表現に関する意識について</p> <p>(1) メディアによる性・暴力表現に関する問題</p> <p>(2) メディアにおける性・暴力表現の規制</p>	<p>4. メディアにおける性・暴力表現に関する意識について</p> <p>(1) メディアによる性・暴力表現に関する問題</p> <p>(2) メディアにおける性・暴力表現の規制</p>	<p>4. メディアにおける性・暴力表現に関する意識について</p> <p>(1) メディアによる性・暴力表現に関する問題</p> <p>(2) メディアにおける性・暴力表現の規制</p>	<p>4. メディアにおける性・暴力表現に関する意識について</p> <p>(1) メディアによる性・暴力表現に関する問題</p> <p>(2) メディアにおける性・暴力表現の規制</p>	<p>4. メディアにおける性・暴力表現に関する意識について</p> <p>(1) メディアによる性・暴力表現に関する問題</p> <p>(2) メディアにおける性・暴力表現の規制</p>
<p>5. 男女共同参画社会の形成に関する意識について</p> <p>(1) 男女共同参画に関する用語の周知度</p> <p>(2) 男女共同参画社会の形成に当たっての行政に対する要望</p>	<p>4. 男女共同参画社会の形成に関する意識について</p> <p>(1) 男女共同参画に関する用語の周知度</p> <p>(2) 男女共同参画社会の実現のために行政に対する要望</p>	<p>5. 男女共同参画社会の形成に関する意識について</p> <p>(1) 削除</p> <p>(2) 男女共同参画社会の実現のために行政に対する要望</p>	<p>5. 男女共同参画社会の形成に関する意識について</p> <p>(1) 削除</p> <p>(2) 男女共同参画社会の実現のために行政に対する要望</p>	<p>4. 男女共同参画社会の形成に関する意識について</p> <p>(1) 男女共同参画社会の実現のために行政に対する要望</p>

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する特別世論調査(平成20年6月)  
調査対象: 全国20歳以上の者3,000人、回収結果: 1,839人(61.3%)

1 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の認知度

2 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方

(1) 希望優先度

(2) 現実(現状)

3 家庭生活のための時間は取れているか

4 地域・社会活動に参加する時間は取れているか

5 学習・研究、趣味・娯楽、スポーツなどのための時間は取れているか

6 休養のための時間は取れているか